

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	選挙管理委員会事務局											
	作成責任者	中見 信治											
	事業名	選挙管理委員会運営事業											
	会計情報	款	総務費	項	選挙費	目	選挙管理委員会費	会計	一般会計	事業コード	710108	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する								
	開始年度	昭和29年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	地方自治法181条、公職選挙法											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	選挙管理委員会の適正な運営を行い、全国市区選挙管理委員会連合会・近畿都市選挙管理委員会連合会・京都府下都市選挙管理委員会連合会などと連携を図りつつ、正確な選挙人名簿の調製や適正な投票区の編成など公平・公正な選挙の執行に備える。						
	対象者	有権者等	対象者数	65,000	単位あたりコスト	0.1		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	行政システム株式会社大阪支店						
	事業概要	選挙管理委員会を運営し、選挙人名簿の調製、選挙人名簿登録者の把握、適正な投票区の編成など公平・公正な選挙の執行に向け、様々な準備を行う。また、全国市区選挙管理委員会連合会など他団体と意見・情報交換を行い、連携を図ることでより一層、適正かつ効果的な選挙執行に資するように改善を図る。						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		報酬	委員長(37,000円/1ヶ月)委員(33,000円/1ヶ月)×3人				1,632	
		委託料	選挙システム保守料				724	
		旅費	選挙管理委員会出席にかかる実費弁償等				95	
		需用費	選挙関係追録費等				195	
負担金補助及び交付金他		各団体負担金・郵送料等				77		
関連事業								

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
配当 予算	①当初	3,236	3,236	3,215	2,678
	②補正予算			0	
	③流充用額	0	0	0	
	④繰越額計	0	0	0	0
	前年度繰越		0	0	0
	次年度繰越		0	0	0
予算と 執行の 状況	財源内訳	3,236	3,236	3,214	2,678
	国支出金	0	0	0	0
	府支出金	0	0	1	0
	地方債	0	0	0	0
	その他特財	0	0	0	0
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料
人件費	0.93/0	1.02 / 0	0.51 / 0	0.51 / 0	
⑤概算人件費	7,440	8,160	4,080	4,080	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	10,676	11,396	7,295	6,758	
⑦執行額	2,994	2,977	2,723		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	92.5%	92.0%	84.7%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			0		0	0	0	/
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込		0		/	/	/	/	0
		指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	総会・事務研究会等出席回数	回	6/9	7/9	2/9	/	9	
	単位あたりコスト		499.0	425.3	0.0			
			/	/	/	/	0	
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	△	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法に基づき設置される選挙管理委員会の運営に関する事業であり、必要性は高いものである。 ・民間事業者で実施することは法的に不可。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	△	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会の運営に関しては適正かつ効率的な運営が求められる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・成果目標への評価は適正な委員会運営が行っていると評価している。 ・他団体の活動の調査・研究についても視察研修を行うなど取り組んでいる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>地方自治法等の法令に基づき、設置される委員会の運営にかかる事業であるが、一定の効率性を確保したうえで、公平・公正・確実性を第一に求められるなかで、適正な運営を行うことができた。</p>	
今後の課題及び方向性		<p>選挙管理委員がより一層、選挙等に関する見識を高め、公平・公正・確実性の更なる向上を目指した事業運営を行う。</p>	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	選挙管理委員会事務局											
	作成責任者	中見 信治											
	事業名	選挙常時啓発事業											
	会計情報	款	総務費	項	選挙費	目	選挙啓発費	会計	一般会計	事業コード	710111	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する								
	開始年度	昭和24年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	公職選挙法第6条第1項、公職選挙法施行令											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	選挙や政治に対する関心を高め、各種選挙において高水準の投票率を得るために市内の各種団体を中心とした選挙啓発組織である、明るい選挙推進協議会と選挙管理委員会が中心となり、効果的な各種啓発活動を行う。					
	対象者	有権者等	対象者数	65,000	単位あたりコスト	0.0	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	福知山市明るい選挙推進協議会					
	事業概要	福知山市明るい選挙推進協議会の運営を行い、各種啓発活動を行い、市民の政治への関心の向上を図る。小・中・高等学校の生徒や一般の方を対象に公益財団法人明るい選挙推進協会等と「明るい選挙啓発ポスター・標語」を募集し、市役所等で作品展を開催する。京都府選挙管理委員会等と共同で「府政を見る会」を開催し、京都府議会を傍聴する。選挙年齢に達した満18歳の市民にバースデーメッセージとパンフレットを送付し、選挙への関心を高める。					
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)		
	役員費	郵送料ほか			169		
	需用費	バースデーメッセージ印刷費ほか			71		
	報償費	明るい選挙推進協議会会員への御礼ほか			51		
	関連事業						

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
配当 予算	①当初	221	453	415	383
	②補正予算			0	
	③流充用額		0	0	
	④繰越額計	0	0	0	0
	前年度繰越		0	0	0
	次年度繰越		0	0	0
予算と執行の 状況	一般財源	221	453	415	383
	国支出金	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他特財	0	0	0	0
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.12/0	0.18 / 0	0.12 / 0	0.12 / 0	
⑤概算人件費	960	1,440	960	960	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	1,181	1,893	1,375	1,343	
⑦執行額	84	254	291		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	38.0%	56.1%	70.1%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
				国府政選挙投票率が府内平均投票率を上回ること。(市/国・府)	%	52.40/51.16	53.15/50.90	41.67/35.17	/
				0	/	/	/	0	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指 標	単位	事業	H28	H29	H30	R1	最終目標	
				出前講座(のべ回数)	3/3	2/3	3/3	/	3
				単位あたりコスト	28.0	127.0	0.0		
				府政を見る会参加者	人	17/20	18/25	13/25	/
	単位あたりコスト		4.9	14.1	0.0				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・選挙の投票率が全国的に低下している状況で、選挙権年齢が18歳に引き下げられたこともあり、地道かつ継続的な啓発活動は必要である。(公選法第6条に基づく事業)
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・政治動向にも左右されるが、一般的には飛躍的に選挙の投票率が高くなることは考えられないが、京都市府や国と協力し、効率的な事業を行うことができた。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・予算を多く計上すれば、有効な事業を行えるというわけではないなかで、視察研修など他市の事例なども参考にし、効果的な改善を進めることができた。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			<p>・選挙日当日に向けた明るい選挙推進協議会による臨時啓発の実施、「明るい選挙啓発ポスター・標語」作品展の開催、成人式で啓発パンフレットを配布した。</p> <p>・府政に寄せる関心を高めるため、京都市選挙管理委員会と共同で「府政を見る会」を対象年齢を18歳以上に拡大し開催、京都府議会を傍聴した。</p> <p>・選挙年齢に達した満18歳の市民にバースデーメッセージとパンフレットを送付し、選挙への関心を高めた。</p> <p>・市内高等学校及び大学にて京都市選挙管理委員会と連携し、出前講座を実施するとともに市内学校における主権者教育の補助教材として、選挙資機材の貸し出しを行った。</p>
今後の課題及び方向性			全国的に選挙の投票率は下降し、本市においても同様である。選挙や政治に対する関心を高め、選挙の投票率アップにつなげるためには、継続的な啓発活動が必要である。引き続き「明るい選挙啓発ポスター・標語」作品展、「府政を見る会」の開催、バースデーメッセージ等の送付を行うとともに出前講座や選挙資機材の貸し出しを積極的に実施し、選挙への関心を高めていく必要がある。

所見	
二次評価 (市内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	選挙管理委員会事務局											
	作成責任者	中見 信治											
	事業名	京都府知事選挙執行事業											
	会計情報	款	総務費	項	選挙費	目	知事選挙費	会計	一般会計	事業コード	710117	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する								
	開始年度	平成30年度											
	終了予定年度	平成30年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	任期満了により執行される京都府知事選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平かつ適正に執行する。										
	対象者	有権者等	対象者数	65,000	単位あたりコスト	0.5						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	京都府知事選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平かつ適正に期日前投票等と選挙日当日の投票、開票等を執行する。 選挙日：平成30年4月8日 告示日：平成30年3月22日 任期満了：平成30年4月15日 府委託金については、平成30年度に精算済。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		報酬	投票管理者・投票立会人報酬等					3,634				
職員手当等		超過勤務手当等					13,400					
委託料		ポスター掲示場設置委託等					8,126					
使用料及び賃借料		開票会場使用料等					1,405					
賃金・需用費等	臨時職員賃金・選挙日昼食費等					2,335						
関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初			33,088	0	
	②補正予算			0		
	③流充用額			0		
	④繰越額計			0	0	
前年度繰越			0			
	次年度繰越			0		
財源内訳(①④内訳)	一般財源			11,204	0	
	国支出金			0		
	府支出金			21,884		
	地方債			0		
	その他特財			0		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)		/	0.28 / 0	0.28 / 0	
	⑤概算人件費			2,240	2,240	
	⑥総事業費 (3+2+3+4+5)			35,328	2,240	
	⑦執行額			28,900		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)				87.3%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		投票率【府内平均以上】(市/府)	%				41.67/35.17	/
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	適正な投票所の設置	箇所			86/86	/		
	(期日前・不在者含む) 単位あたりコスト				336.04	/		
	単位あたりコスト					/		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公職選挙法等の法令に基づき、公明かつ適正な選挙事務執行が求められる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・必要な経費で執行にかかる費用を効率的に運用できたと考えている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・効率的な運営は必要ではあるが、それ以上に正確かつ迅速な対応が求められる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		本事業は、公平かつ適正な選挙執行を目的とした事業であり、定量的な成果目標を示すことは困難である。法令等に基づき適正な選挙執行のための事務を行った。(定性的評価)	
今後の課題及び方向性		本事業については、第一に正確な事務が求められることから更に精度の向上を目指すとともに精度を確保しつつ、効率的な改善の余地についても研究を行う。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	選挙管理委員会事務局											
	作成責任者	中見 信治											
	事業名	府議会議員選挙準備事業											
	会計情報	款	総務費	項	選挙費	目	府議会議員選挙準備費	会計	一般会計	事業コード	710131	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する								
	開始年度	平成30年度											
	終了予定年度	平成30年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都府知事選挙と同時に執行される京都府議会議員福知山市選挙区補欠選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平かつ適確に執行するための準備を行う。					
	対象者	有権者等	対象者数	65,000	単位あたりコスト	0.2	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等						
	事業概要	京都府議会議員福知山市選挙区補欠選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平かつ適正に期日前投票等と選挙日当日の投票、開票等を執行する。 選挙日：平成31年4月7日 告示日：平成31年3月29日 任期満了：平成31年4月29日 府委託金については、平成31年度に精算する。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
		賃金	臨時職員賃金			1,202	
需用費		広報ふくちやま選挙特集号作成費等			952		
役務費		投票所入場券郵送費等			3,644		
備品購入費		投票用紙計数機・交付機等購入費等			1,426		
職員手当等		職員手当・期日前投票投票管理者報酬等			1,423		
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初			10,510	0	
		②補正予算			0		
		③流充用額			0		
		④繰越額計			0	0	
	前年度繰越			0			
		次年度繰越			0		
	財源内訳(①③④内訳)	一般財源			10,510	0	
		国支出金			0		
		府支出金			0		
		地方債			0		
		その他特財			0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)		/	0.28 / 0	0.28 / 0	
⑤概算人件費				2,240	2,240		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)				12,750	2,240		
⑦執行額				8,647			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)				82.3%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
							/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		期日前・不在者投票所の設置	%			5/5	/	
	単位あたりコスト					/		
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公職選挙法等の法令に基づき、公明かつ適正な選挙事務執行が求められる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・必要な経費で準備にかかる費用を効率的に運用できたと考えている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・効率的な運営は必要ではあるが、それ以上に正確かつ迅速な対応が求められる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		本事業は、公平かつ適正な選挙執行を目的とした準備事業であり、定量的な成果目標を示すことは困難である。各種契約事務など、法令等に基づき適正な準備事務を行った。(定性的評価)	
今後の課題及び方向性		本事業については、第一に正確な事務が求められることから更に精度の向上を目指すとともに精度を確保しつつ、効率的な改善の余地についても研究を行う。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	選挙管理委員会事務局											
	作成責任者	中見 信治											
	事業名	市議会議員選挙準備事業											
	会計情報	款	総務費	項	選挙費	目	市議会議員選挙準備費	会計	一般会計	事業コード	710133	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する								
	開始年度	平成30年度											
	終了予定年度	平成30年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	任期満了により執行される福知山市議会議員一般選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平かつ適確に執行するための準備を行う。					
	対象者	有権者等	対象者数	65,000	単位あたりコスト	0.1	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等						
	事業概要	福知山市議会議員一般選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平かつ適正に投票、開票等を行うための準備を行う。 選挙日:平成31年4月21日 告示日:平成31年4月14日 任期満了:平成31年4月30日					
主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)		項目	具体的な内容		H30経費(見込値)		
		需用費	候補者表示物作成費等		1,312		
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初			2,123	0	
		②補正予算			0		
		③流充用額			0		
		④繰越額計			0	0	
	前年度繰越				0		
		次年度繰越			0		
	財源内訳(①④内訳)	一般財源			2,123	0	
		国支出金			0		
		府支出金			0		
		地方債			0		
		その他特財			0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)		/	0.28 / 0	0.28 / 0	
⑤概算人件費				2,240	2,240		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)				4,363	2,240		
⑦執行額				1,312			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)				61.8%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
							/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		説明会の開催				2/2	/	
	単位あたりコスト					/		
	単位あたりコスト							

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公職選挙法等の法令に基づき、公平かつ適正な選挙事務執行が求められる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・必要な経費で準備にかかる費用を効率的に運用できたと考えている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・効率的な運営は必要ではあるが、それ以上に正確かつ迅速な対応が求められる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	本事業は、公平かつ適正な選挙執行を目的とした準備事業であり、定量的な成果目標を示すことは困難である。各種契約事務など、法令等に基づき適正な準備事務を行った。(定性的評価)		
今後の課題及び方向性	本事業については、第一に正確な事務が求められることから更に精度の向上を目指すとともに精度を確保しつつ、効率的な改善の余地についても研究を行う。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	選挙管理委員会事務局											
	作成責任者	中見 信治											
	事業名	府議会議員補欠選挙執行事業											
	会計情報	款	総務費	項	選挙費	目	府議会議員補欠選挙費	会計	一般会計	事業コード	710136	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	010104	施策名	適切な情報の発信と共有により市民参画を促進する								
	開始年度	平成30年度											
	終了予定年度	平成30年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都府知事選挙と同時に執行される京都府議会議員福知山市選挙区補欠選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平かつ適正に執行する。					
	対象者	有権者等	対象者数	65,000	単位あたりコスト	0.1	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等						
	事業概要	京都府議会議員福知山市選挙区補欠選挙について、公職選挙法その他の法令に基づき、公平かつ適正に期日前投票等と選挙日当日の投票、開票等を執行する。 選挙日：平成30年4月8日 告示日：平成30年3月30日 任期満了：平成31年4月29日 府委託金については、平成30年度に精算済。					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費(見込値)			
	職員手当等	超過勤務手当等	1,646				
	賃金	臨時職員賃金	345				
	需用費	氏名揭示作成費等	140				
	委託料	ポスター掲示場設置委託等	4,149				
	役務費等	投票用紙自動交付機・計数機点検費等	191				
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初			7,378	0	
		②補正予算			0		
		③流充用額			0		
		④繰越額計			0	0	
	前年度繰越	前年度繰越			0		
		次年度繰越			0		
	財源内訳(①④内訳)	一般財源			7,378	0	
		国支出金			0		
		府支出金			0		
		地方債			0		
		その他特財			0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)		/	0.13 / 0	0.13 / 0	
⑤概算人件費				1,040	1,040		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)				8,418	1,040		
⑦執行額				6,471			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)				87.7%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		投票率【本市以外は伏見区のみ】 (市/伏見区)	%			40.59/27.67	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		適正な投票所の設置 (期日前・不在者含む)	箇所			86/86	/	
	単位あたりコスト				336.04	/		
	単位あたりコスト					/		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・公職選挙法等の法令に基づき、公平かつ適正な選挙事務の執行が求められる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・京都府知事選挙と同日選挙になり、必要な最少経費で準備にかかる費用を効率的に執行できたと考えている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・効率的な運営は必要ではあるが、それ以上に正確かつ迅速な対応が求められるなかで先行事例を研究しながら、改善に努めている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		本事業は、公平かつ適正な選挙執行を目的とした事業であり、定量的な成果目標を示すことは困難である。法令等に基づき適正な選挙執行のための事務を行った。(定性的評価)	
今後の課題及び方向性		本事業については、第一に正確な事務が求められることから更に精度の向上を目指すとともに精度を確保しつつ、効率的な改善の余地についても研究を行う。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】